

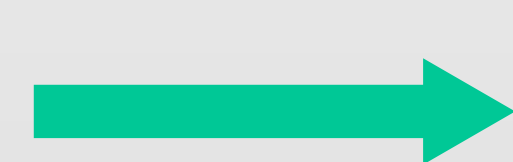
決算説明資料

3Q FY2025

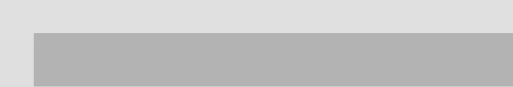


株式会社スカラ 2025年 5月 15日

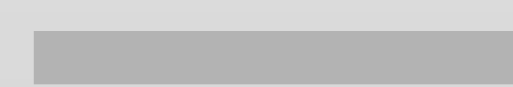
CONTENTS



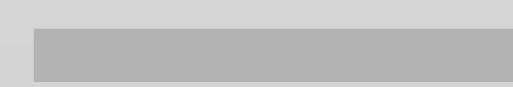
エグゼクティブサマリー



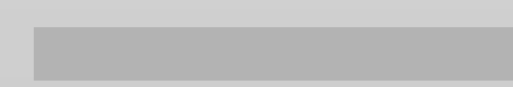
スカラグループについて



連結 業績報告



セグメント別 業績報告



トピックス

3Q エグゼクティブサマリー

※連結業績の数値は、IFRSベースの第3四半期累計実績
 ※営業利益・親会社の所有者に帰属する四半期利益は本社費配賦・全社費用等を含む

2025年6月期 3Q累計連結業績

売上収益は7,261百万円となり、前年同期比較で+142百万円(+2.0%)と微増で推移しました。
 営業利益は629百万円となり、前年同期比較で**+1,376百万円の黒字化を実現**しました。
親会社の所有者に帰属する四半期利益は534百万円となり、前年同期比較で**+2,162百万円の黒字化**を実現しました。

事業進捗

DX事業

- スカラコミュニケーションズで各種事業・サービスが順調に伸長。
- エッグのふるさと納税事業や国策事業が計画通り進捗。

人材事業

- アスリートプランニングはイベント事業が順調となるものの紹介事業のリソース不足により計画を下回る。

EC事業

- スカラプレイスで中核タイトルおよび海外直接配送サービスが順調に推移。

事業構造改革

- 事業構造改革は期中での完了を目指す。
- スカラの海外事業の撤退。
- SCSV1号ファンドの満期終了にともない撤退。

CONTENTS

— エグゼクティブサマリー

→ スカラグループについて

— 連結 業績報告

— セグメント別 業績報告

— トピックス

会社概要

会社名	株式会社スカラ(東証プライム証券コード:4845)
所在地	東京都渋谷区渋谷2-21-1 渋谷ヒカリエ32F
設立年月日	1991年12月11日
事業内容	DX事業／人材事業／EC事業／ 金融事業／インキュベーション事業
従業員	418名(2025年3月末時点 連結)
平均年齢	36.7歳
拠点	東京、大阪、愛知、鳥取、沖縄
資本金	1,794百万円
決算期	6月30日

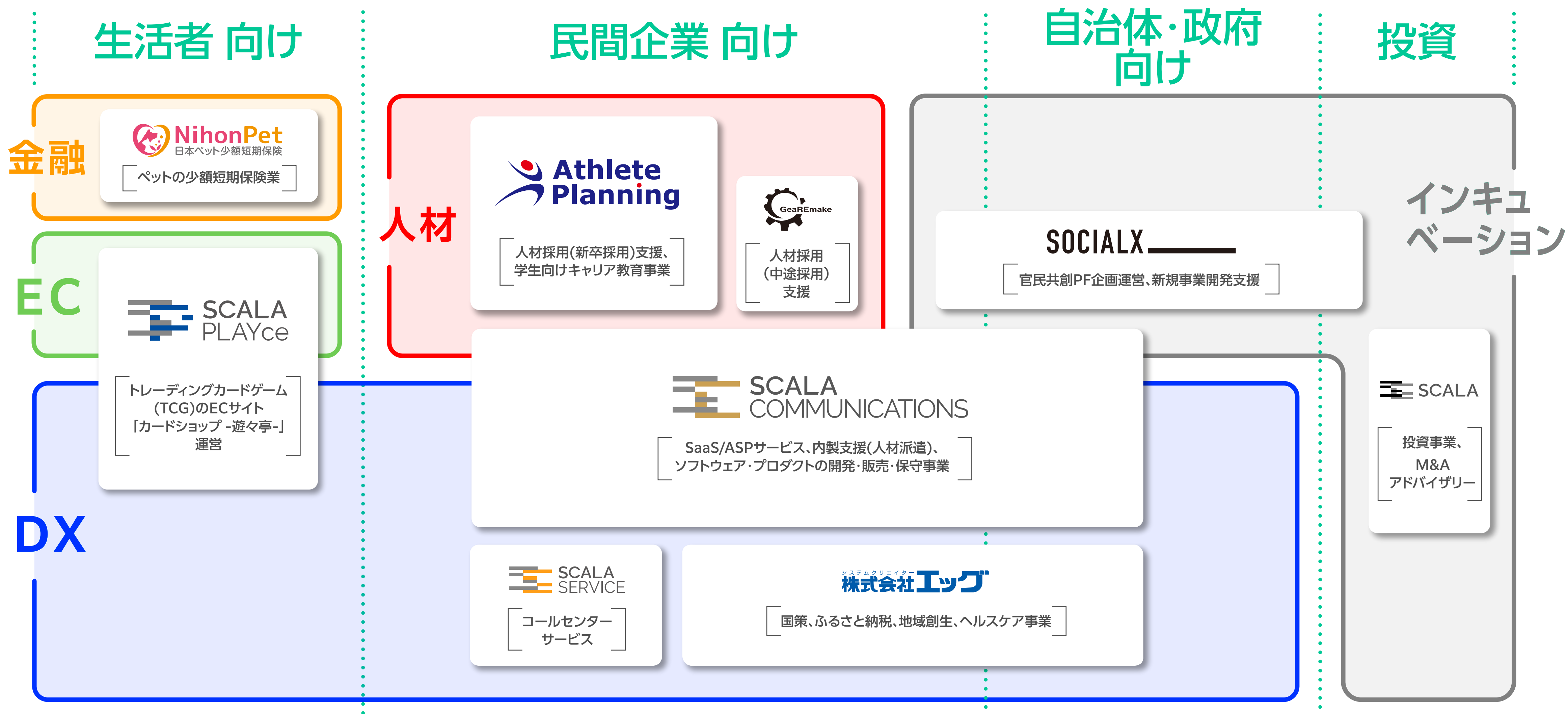


事業構成

2025年3月末時点

DX事業		株式会社スカラコミュニケーションズ	SaaS/ASPサービス関連事業、ソフトウェア・プロダクトの開発・販売・保守
		株式会社エッグ	国策事業、ふるさと納税事業、ヘルスケア事業、地域創生事業
		株式会社スカラサービス	コールセンターサービス
人材事業		株式会社アスリートプランニング	人材採用(新卒採用)支援、学生向けキャリア教育事業
		株式会社GearEmake	人材採用(中途採用)支援
EC事業		株式会社スカラプレイス	トレーディングカードゲーム(TCG)のECサイト「カードショップ -遊々亭-」運営
金融事業		日本ペット少額短期保険株式会社	ペットの少額短期保険業
インキュベーション事業		株式会社スカラ	戦略投資事業
		株式会社ソーシャル・エックス	官民共創プラットフォーム「逆プロポ」の企画運営、社会課題の解決を目的とした新規事業開発支援

事業領域



CONTENTS

— エグゼクティブサマリー

— スカラグループについて

→ 連結 業績報告

— セグメント別 業績報告

— トピックス

3Q決算サマリー

単位：百万円

※売上収益・営業利益の数値は、IFRSベースの第3四半期累計実績
 ※営業利益は本社費配賦・全社費用等を含む

	今期3Q実績	前期3Q実績	前年同期比		通期予想
2025年6月期 第3四半期実績	売上 7,261 営利 629	売上 7,118 営利 ▲747	2.0% —	↑	売上 10,100 営利 550
DX事業	売上 3,647 営利 746	売上 3,533 営利 ▲288	3.2% —	↑	売上 5,000 営利 465
人材事業	売上 763 営利 115	売上 789 営利 221	▲3.3% ▲47.8%	↓	売上 1,213 営利 247
EC事業	売上 1,732 営利 228	売上 1,679 営利 203	3.1% 12.5%	↑	売上 2,515 営利 377
金融事業	売上 938 営利 ▲146	売上 912 営利 ▲162	2.9% —	↑	売上 1,077 営利 ▲170
インキュベーション事業	売上 179 営利 ▲44	売上 191 営利 ▲188	▲6.6% —	↑	売上 347 営利 ▲55

売上収益は前年同期比で微増
 DX事業を中心とした伸長と事業構造改革の効果により営業利益が改善
 役員報酬削減効果が継続

スカラコミュニケーションズ、エッグの業績が順調
 事業の伸長および事業構造改革の効果により
 営業利益が大幅に黒字化

イベント事業が好調となるも紹介事業における
 リソース不足の影響で計画値に対して遅れる

倉庫移転によるコストが一時的に発生するも中核
 タイトルの順調な売れ行きと生産性向上により
 順調に進捗

新商品の売れ行きが好調となり売上収益が増加
 保有契約件数における新商品の割合が増加し
 収益性が改善中

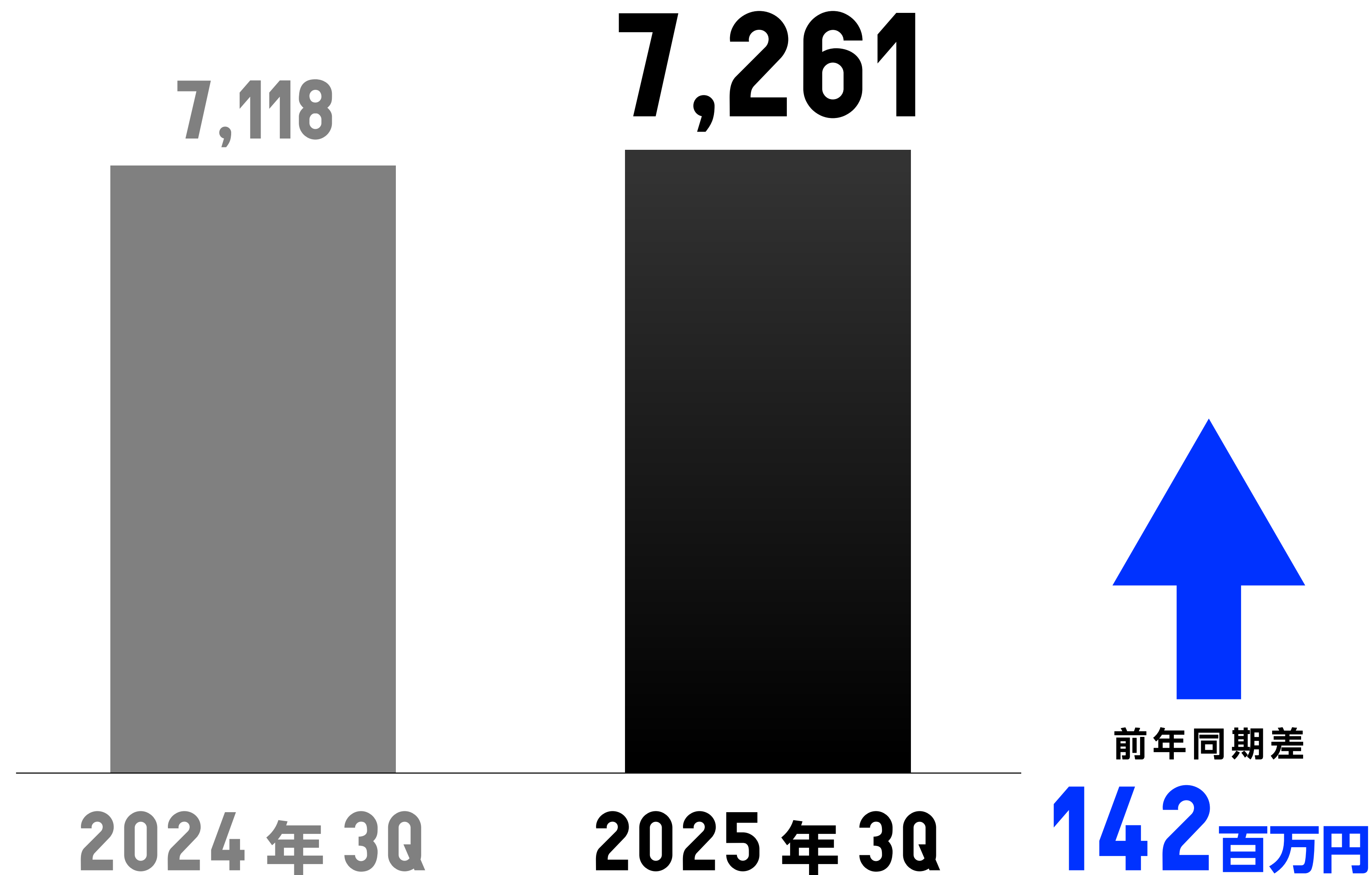
ソーシャル・エックスの案件受注が好調
 他赤字事業はコストコントロールにより赤字幅を縮小

連結業績

コメント

DX事業が特に順調に伸長し
売上収益は前期比で微増

売上収益 単位：百万円



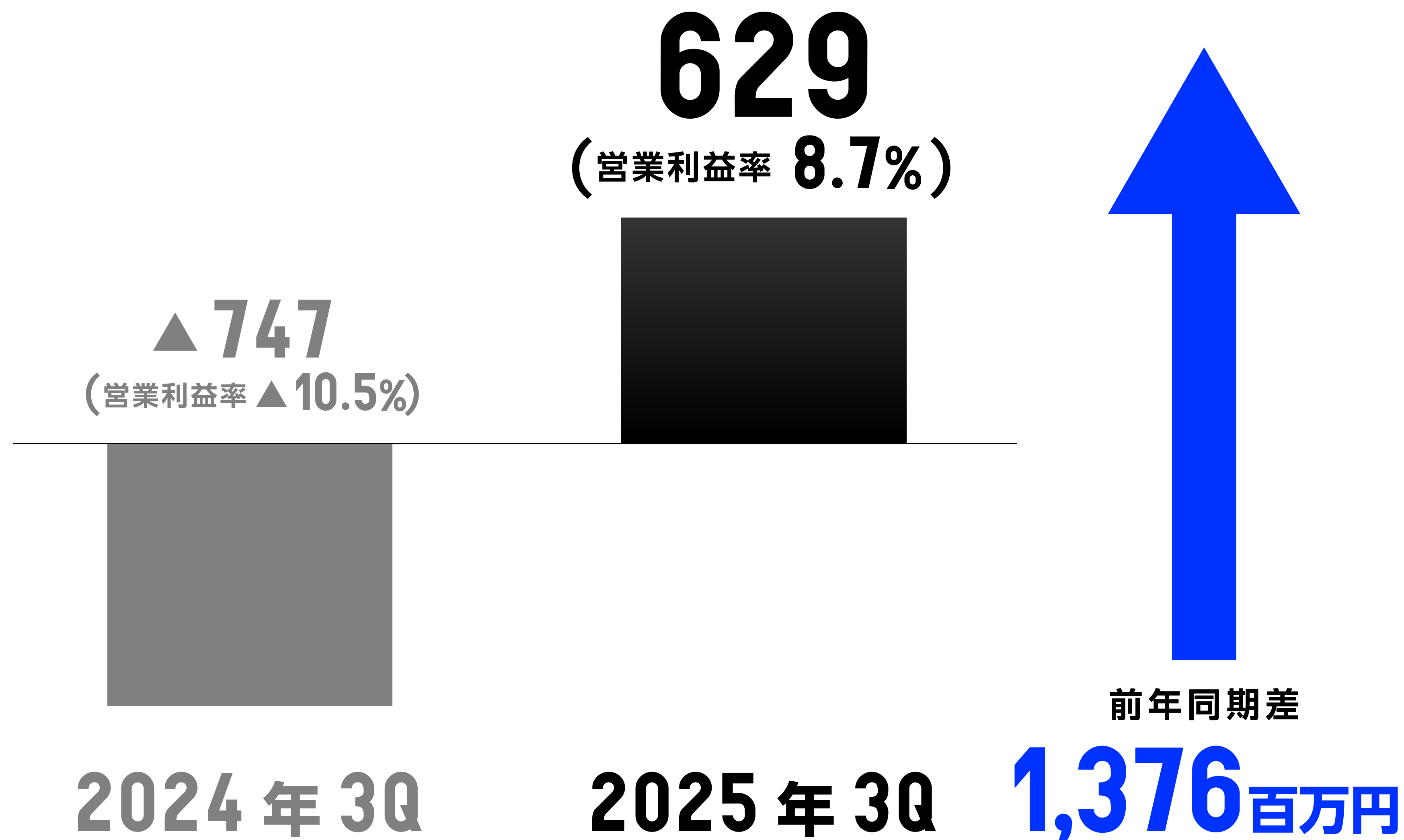
※売上収益の数値は、IFRSベースの第3四半期累計実績

連結業績

コメント

事業構造改革の進捗により
営業利益率が19.2pt改善し
大幅な黒字化

営業利益 単位：百万円

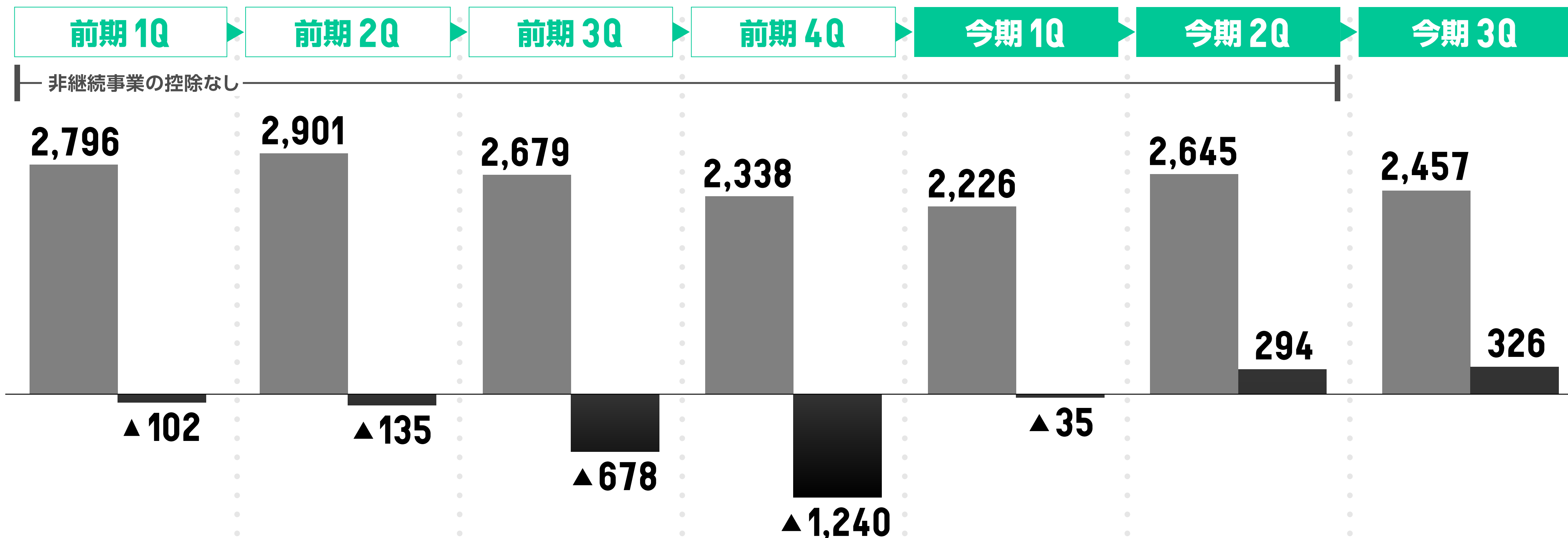


※営業利益の数値は、IFRSベースの第3四半期累計実績

収益改善の取り組みと四半期業績推移

単位：百万円 売上：■ 営利：■

※売上収益・営業利益の数値は、IFRSベースの四半期会計期間実績(非継続事業の控除なし)



収益改善の取り組み

- 赤字事業の整理
- 事業構造改革の検討開始
- 事業構造改革の開始
- 赤字事業の整理
- オフィス解約等一時費用が発生
- 赤字事業の整理
- 合理化等の一時費用が発生
- 減損処理の発生
- 赤字事業の整理
- オフィス解約・合理化の効果でコスト削減
- 赤字事業の整理
- オフィス解約・合理化の効果でコスト削減
- 役員報酬の減額
- オフィス解約・合理化の効果でコスト削減
- ファンド事業・子会社事業の整理

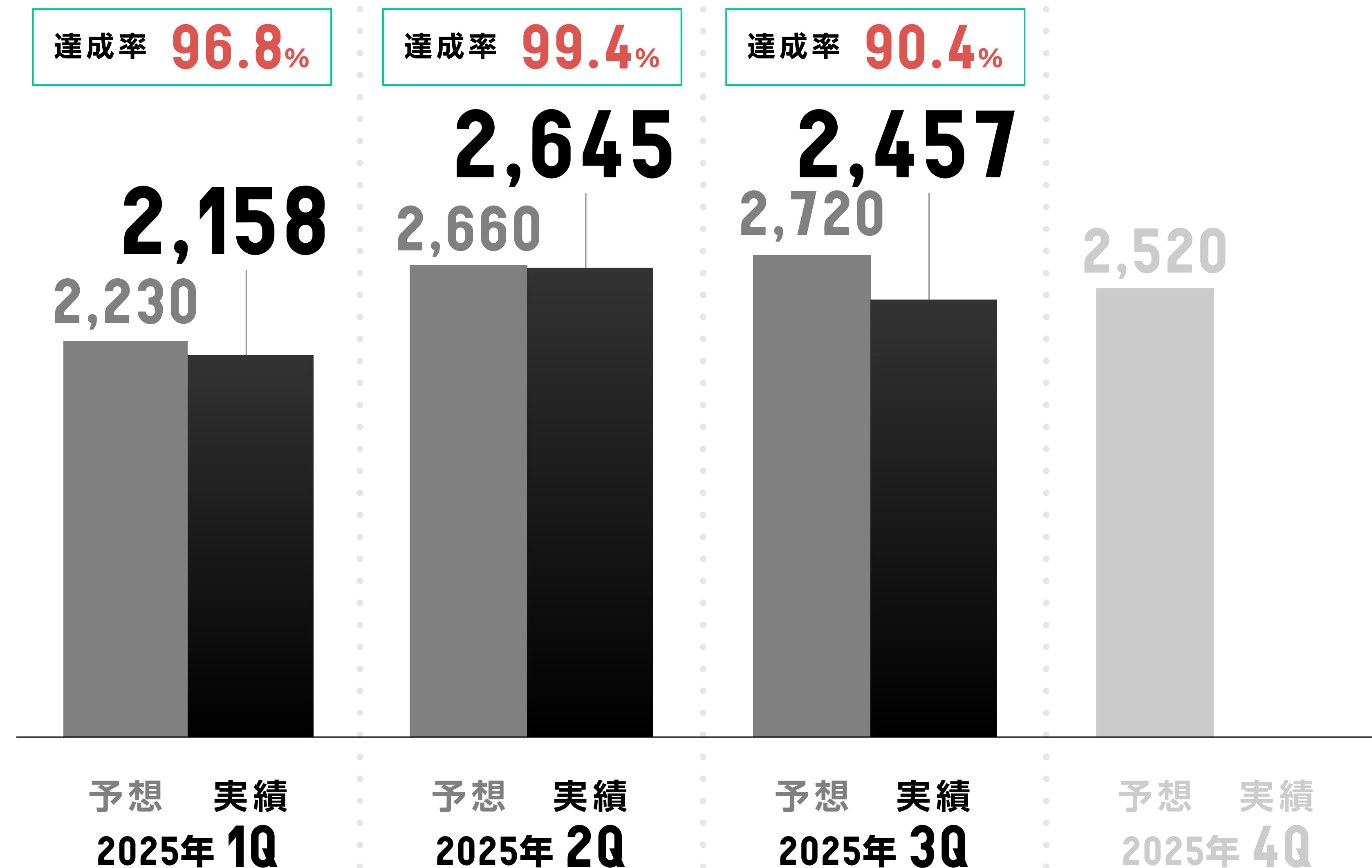
四半期別 連結業績予想 および実績

コメント

一部事業の非継続化に伴い
1Qおよび2Q売上が開示時点
から減少

3Q累計は概ね計画通り進捗

売上収益 単位：百万円



※売上収益の数値は、IFRSベースの第3四半期会計期間実績

四半期別 連結業績予想 および実績

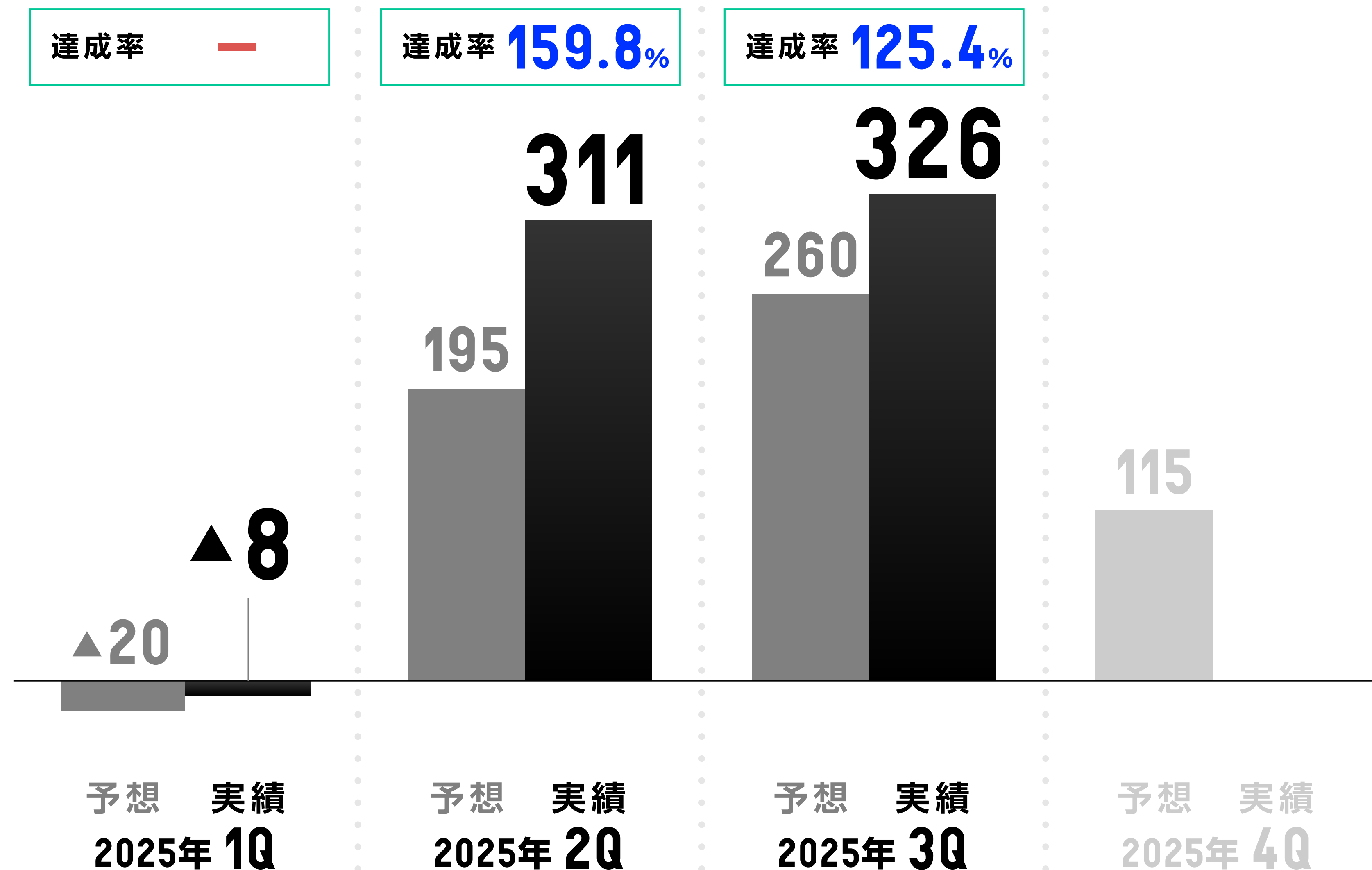
コメント

コア事業は計画通りに進捗

一部事業の非継続化に伴い
1Qおよび2Q営業利益が開示
時点から増加

次ページにセグメント別の内訳
を記載

営業利益 単位：百万円



※営業利益の数値は、IFRSベースの第3四半期会計期間実績

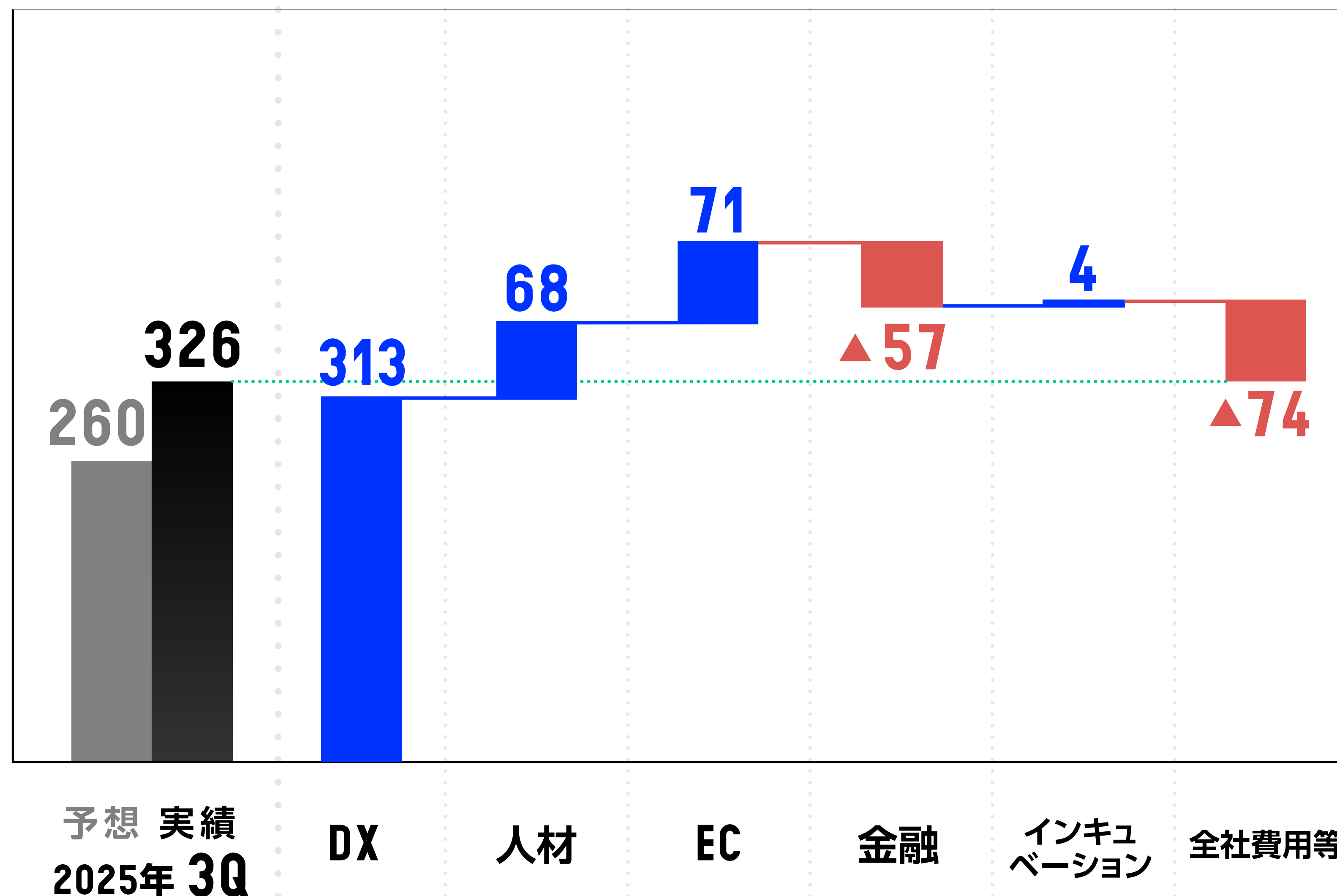
連結業績および セグメント業績

コメント

DX事業が特に順調に進捗

事業構造改革の効果により
全社費用等が縮小し連結業績
の改善に寄与

3Q 会計期間 営業利益 単位：百万円



※営業利益の数値は、IFRSベースの
第3四半期会計期間実績

※連結業績・セグメント業績は百万円以下切り捨て

連結業績およびセグメント業績

コメント

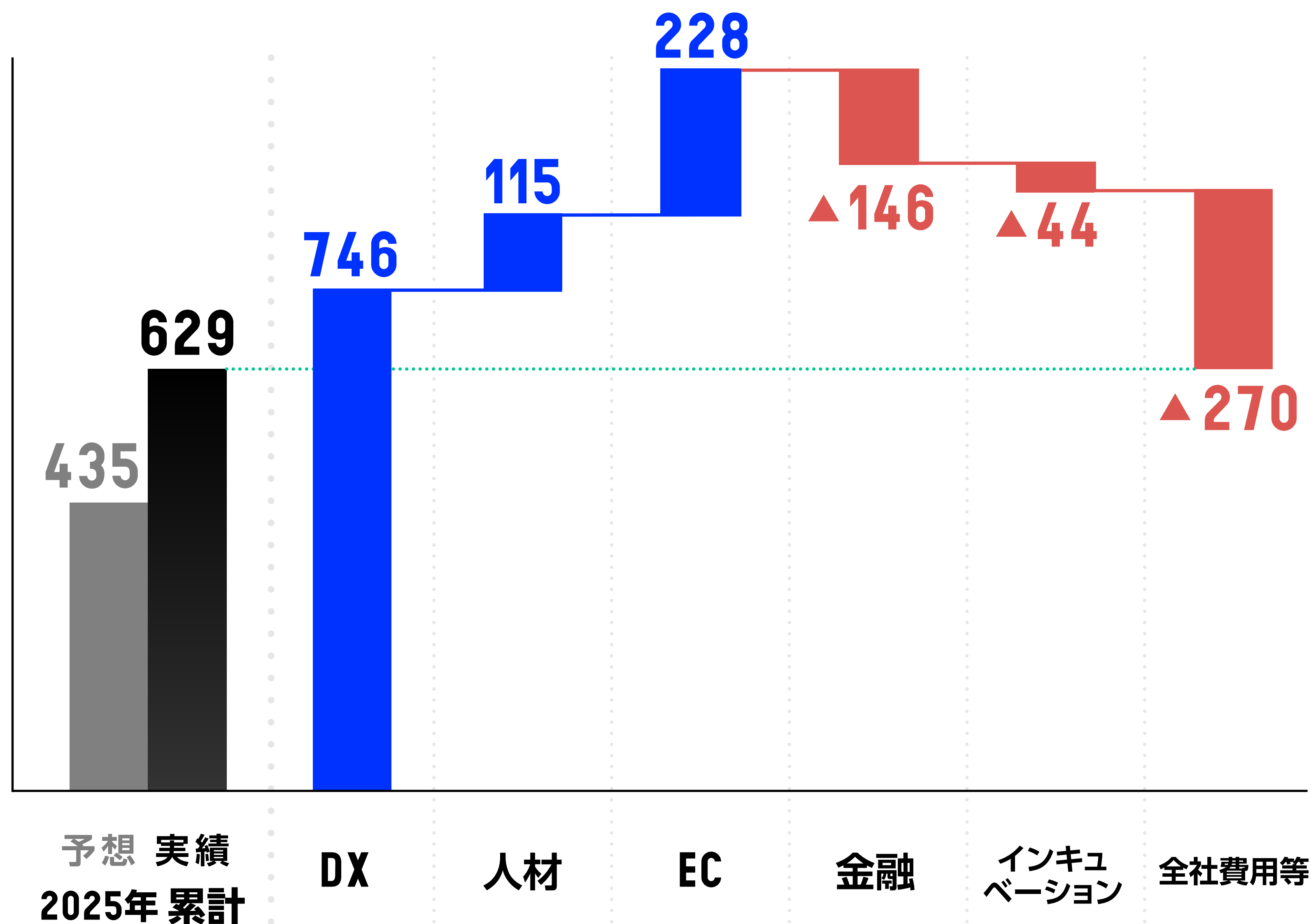
計画を上回るペースで進捗

通期での目標達成を目指し事業構造改革を継続

DX事業・人材事業においては組織再編にも注力

3Q累計 営業利益

単位：百万円



※営業利益の数値は、IFRSベースの第3四半期累計実績
 ※連結業績・セグメント業績は百万円以下切り捨て

CONTENTS

— エグゼクティブサマリー

— スカラグループについて

— 連結 業績報告

→ セグメント別 業績報告

— トピックス

セグメント別 2025年6月期 通期予想比グラフ

コメント

スカラコミュニケーションズにおける月額ストックの増加が売上・利益に寄与

事業構造改革の影響を受けて来期に向けた組織再編にも注力

DX事業 単位：百万円

売上

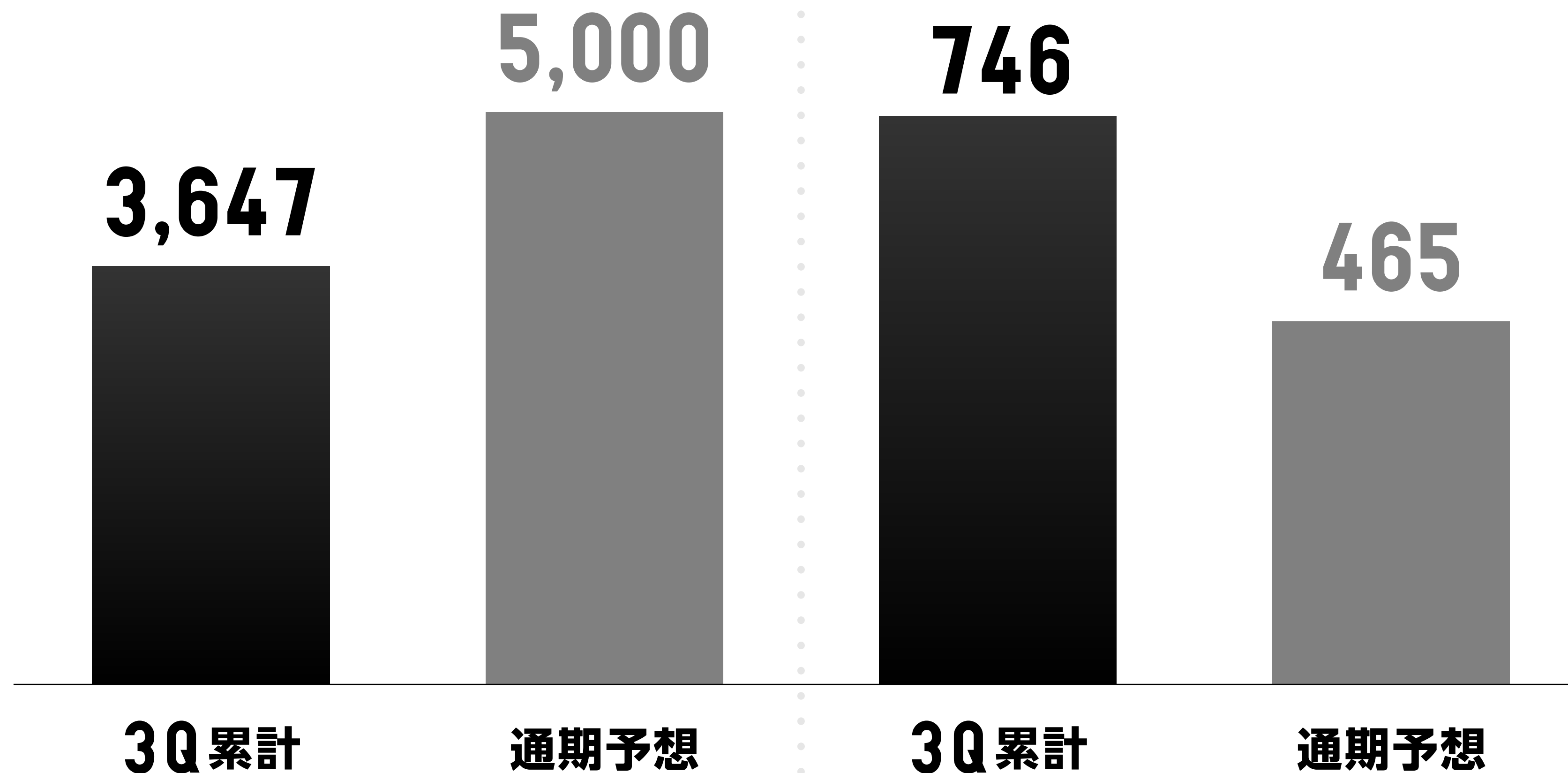
進捗率

72.9%

営利

進捗率

160.4%



※売上収益・営業利益の数値は、IFRSベースの第3四半期累計実績

セグメント別 2025年6月期 通期予想比グラフ

コメント

イベント事業は好調

人材不足による紹介事業の収益への影響を軽減すべく採用と育成に注力

人材事業

単位：百万円

売上

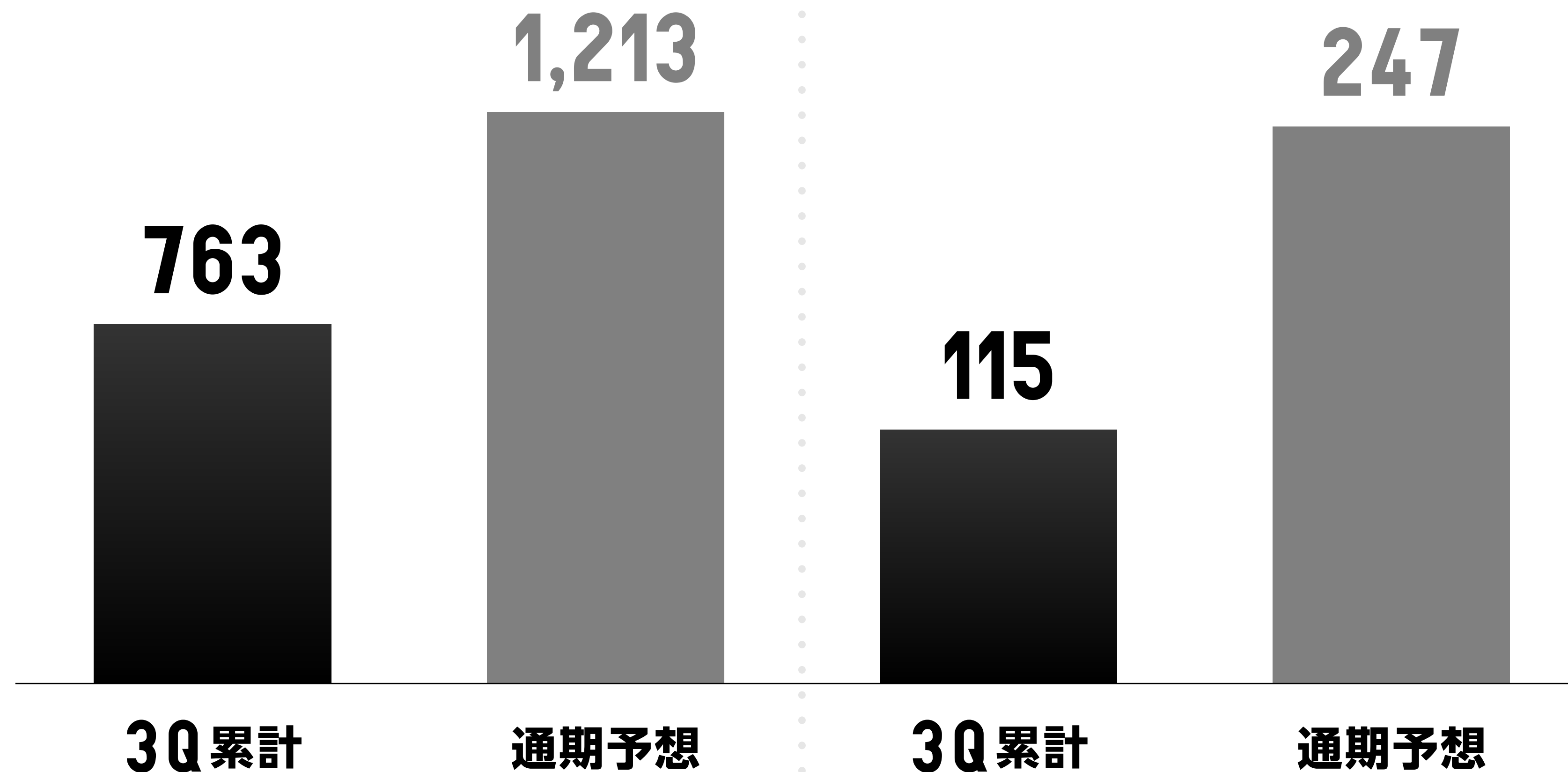
進捗率

62.9%

営利

進捗率

46.6%



※売上収益・営業利益の数値は、IFRSベースの第3四半期累計実績

セグメント別 2025年6月期 通期予想比グラフ

コメント

各種タイトルが順調に推移

海外直接配送サービスやフル
フィルメント業務の効率化に
より利益率が向上

EC事業

単位：百万円

売上

進捗率

68.9%

営利

進捗率

60.5%

1,732

2,515

228

377

3Q累計

通期予想

3Q累計

通期予想

※売上収益・営業利益の数値は、IFRSベースの
第3四半期累計実績

セグメント別 2025年6月期 通期予想比グラフ

コメント

新商品の販売は想定を上回るペース

保有契約における平均年齢上昇の抑制による利益率改善を目指し、さらなる新規契約件数増加を図る

金融事業

単位：百万円

売上

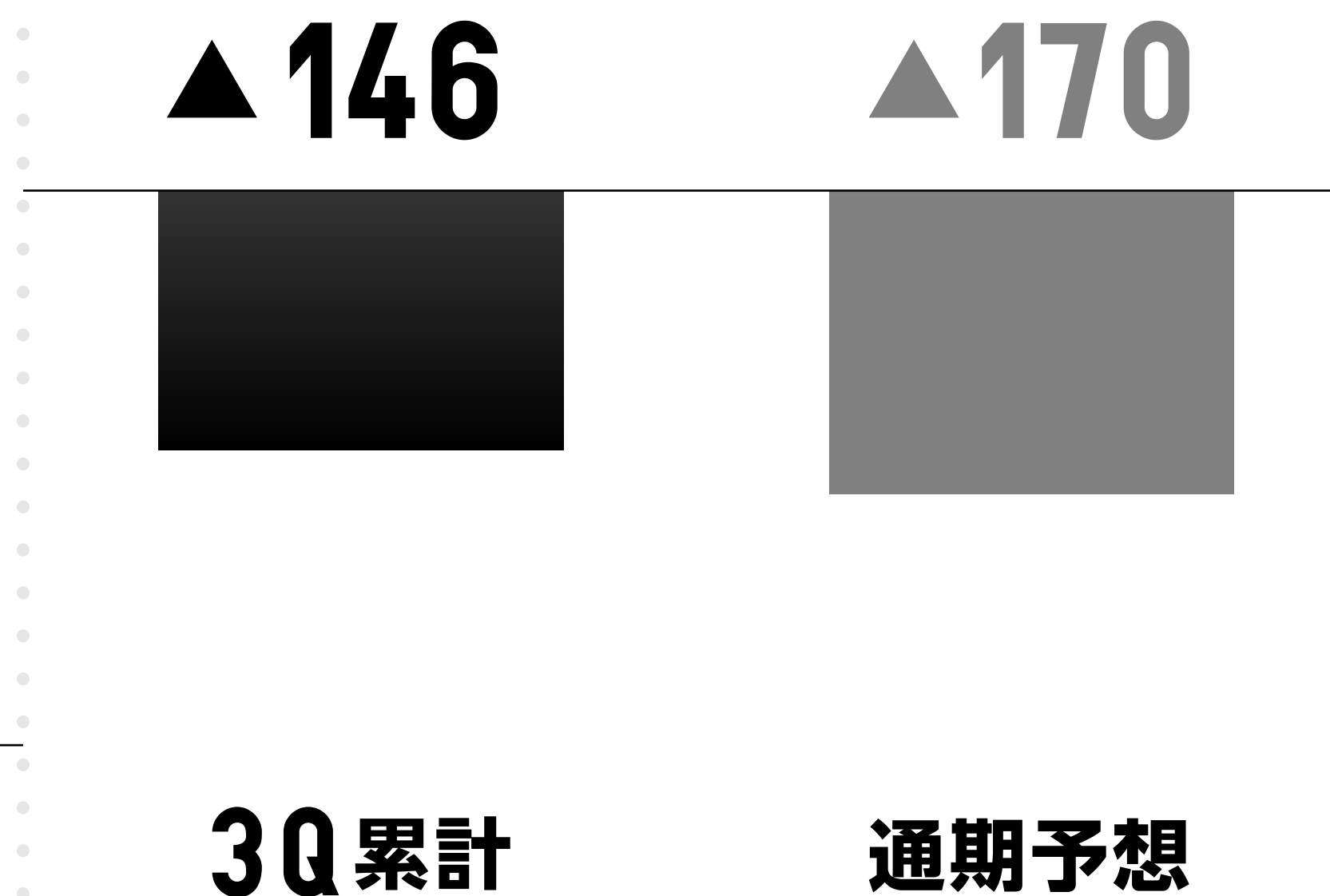
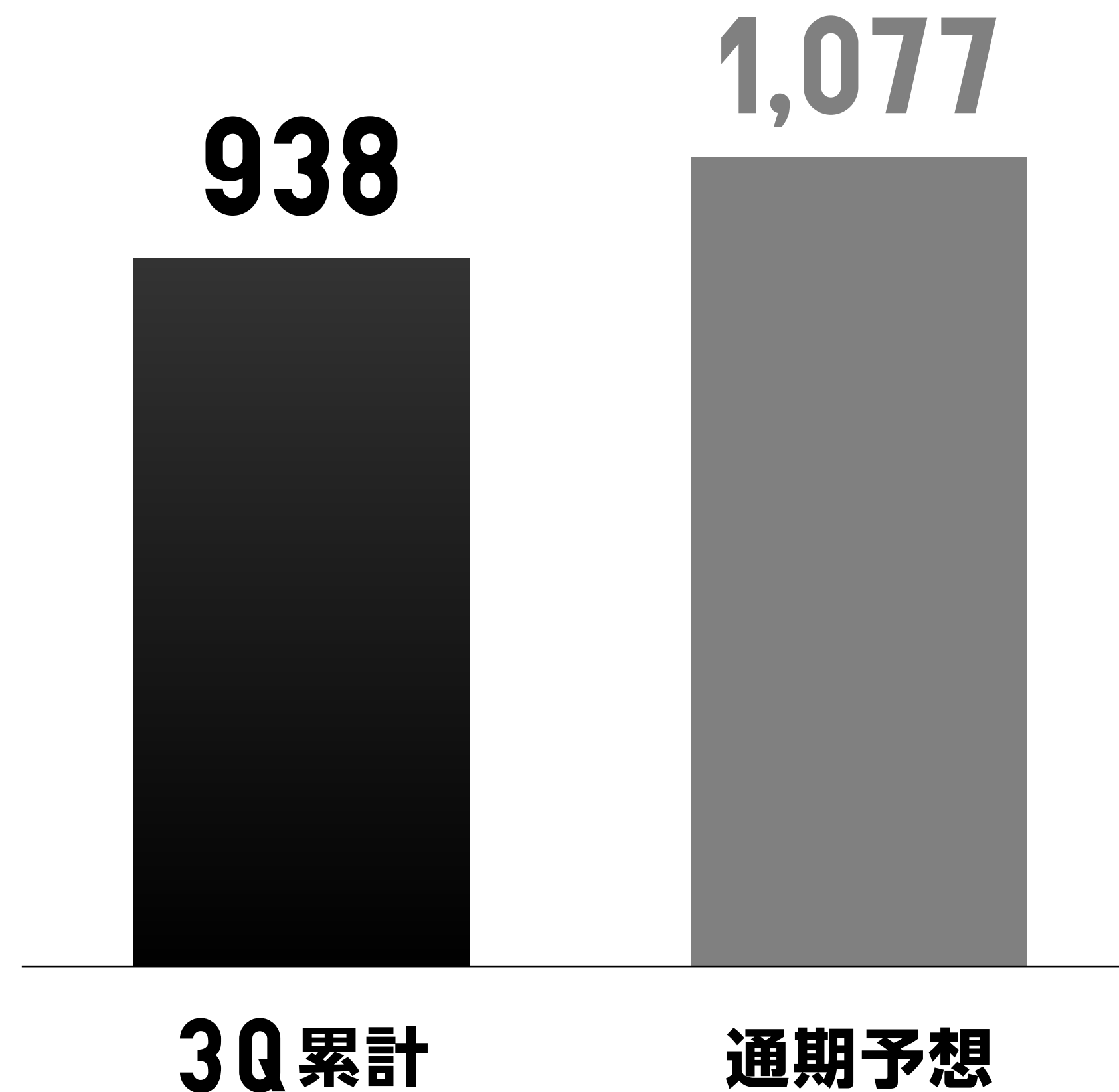
進捗率

87.1%

営利

進捗率

—



※売上収益・営業利益の数値は、IFRSベースの第3四半期累計実績

セグメント別 2025年6月期 通期予想比グラフ

コメント

ソーシャル・エックスにおいて一部案件の期ずれが発生したが、案件受注は順調に進捗

インキュベーション事業

単位：百万円

売上

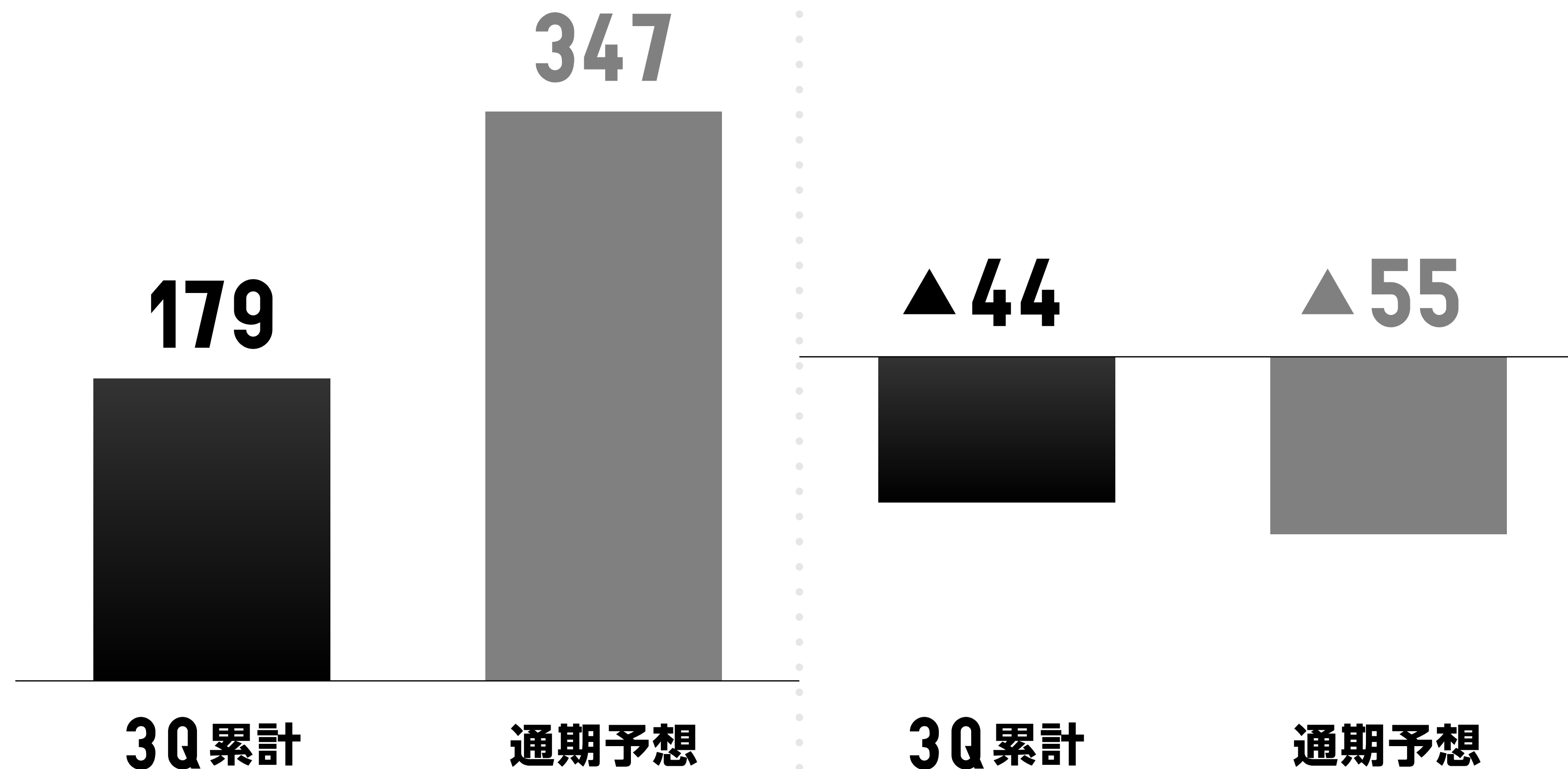
進捗率

51.6%

営業

進捗率

—



※売上収益・営業利益の数値は、IFRSベースの第3四半期累計実績

セグメント別業績報告 売上収益

単位：百万円

※売上収益の数値は、IFRSベースの第3四半期累計実績

事業	今期 3Q	前期 3Q	前年同期差	前年同期比
DX	3,647	3,533	114	3.2%
人材	763	789	▲ 26	▲ 3.3%
EC	1,732	1,679	52	3.1%
金融	938	912	26	2.9%
インキュベーション	179	191	▲ 12	▲ 6.6%

セグメント別業績報告 営業利益 本社費配賦後

単位：百万円

※営業利益の数値は、IFRSベースの第3四半期累計実績

事業	今期 3Q	前期 3Q	前年同期差	前年同期比
DX	746	▲ 288	1,035	—
人材	115	221	▲ 105	▲ 47.8%
EC	228	203	25	12.5%
金融	▲ 146	▲ 162	15	—
インキュベーション	▲ 44	▲ 188	143	—

セグメント別業績報告 営業利益 本社費配賦前

単位：百万円

※営業利益の数値は、IFRSベースの第3四半期累計実績

事業	今期 3Q	前期 3Q	前年同期差	前年同期比
DX	890	193	697	361.5%
人材	175	249	▲74	▲29.7%
EC	268	250	17	6.9%
金融	▲119	▲135	15	—
インキュベーション	▲44	▲183	139	—

CONTENTS

— エグゼクティブサマリー

— スカラグループについて

— 連結 業績報告

— セグメント別 業績報告




→ **トピックス**

2025年4月1日に新卒社員入社式を開催



- スカラグループ各社へ総勢21名の新卒社員が入社
入社研修を終え、それぞれの配置部署にて業務を開始

■ 配属内訳

	株式会社スカラコミュニケーションズ	6名
	株式会社エッグ	2名
	株式会社アスリートプランニング	13名

TOKYO SUTEAM協定事業 「MUFG推しごとクラウドファンディング」開催

多様な主体によるスタートアップ支援展開事業
TOKYO SUTEAM

SOCIALX × MUFG 三菱UFJ銀行 × MUFG 三菱UFJ信託銀行

「ソーシャルXアクセラレーション powered by MUFG」
参加スタートアップを募集

SOCIALX ACCELERATION

- 三菱UFJ銀行の連携企業として、同じく連携企業である三菱UFJ信託銀行と共に、インパクトスタートアップと大企業による官民共創を寄付で加速させる新たなアプローチの構築を目指す
- ソーシャルXアクセラレーションをOEMし、インパクトスタートアップの選出、事業ブラッシュアップ、自治体とのマッチング、PoC伴走支援などのプログラムを提供

詳細はこちら

<https://scalagr.jp/news/2024/11-slx-2/>

TOKYO SUTEAM協定事業 「MUFG推しごとクラウドファンディング」開催

メディア記事一覧

2025/2/14 ニッキンONLINE

三菱UFJ銀、クラファンで新興支援企画 中部の自治体に説明会

<https://www.nikkinonline.com/article/250270>

2025/3/16 株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ プレスリリース

社会課題解決型スタートアップが進むチカラになる!
「MUFG推しごとクラウドファンディング」のファイナリスト15社が決定!

<https://prtmes.jp/main/html/rd/p/000000108.000079050.html>

2025/4/25 ニッキンONLINE

MUFG、スタートアップ支援で社会課題解決
地公体向けに最終審査会

<https://www.nikkinonline.com/article/268973>

2025/4/30 一歩先への道しるべ
Bizポージャー

「推し」の自治体と共に課題を解決
ふるさと納税をクラファンとして活用

<https://project.nikkeibp.co.jp/onestep/casestudy/00084/>

国内初、休眠預金を活用したインパクト投資ファンドを設立！ 官民共創でインパクトスタートアップを支援



- 休眠預金等活用制度の指定活用団体 (JANPIA)、および北國銀行、みとよAI社会推進機構から出資を受け、2025年12月末を期限として10億円でファイナルクローズを目指す
- 休眠預金活用方改正を受けた国内初のインパクトファンド
政府、メディア等からの高い注目を集める

詳細はこちら

<https://gyaku-propo.com/news/93632dc8-e87e-49ab-9d7b-33701923f6e7>

国内初、休眠預金を活用したインパクト投資ファンドを設立！ 官民共創でインパクトスタートアップを支援

メディア記事一覧

2025/3/27 日本経済新聞

北国FHD系、新興とファンド 社会課題解決へ投資

<https://www.nikkei.com/article/DGXZQOCC275A10X20C25A3000000/>

2025/3/27 ニッキンONLINE

北国FHD傘下会社、インパクトファンド設立
官民共創型、休眠預金を活用

<https://www.nikkionline.com/article/261320>

2025/3/29 北國新聞

東京の企業に投資 北国FHDなど

<https://www.hokkoku.co.jp/articles/-/1699969>

愛知県にて、県内54市町村とともに、官民共創人材育成を通じた企業と自治体とのオープンイノベーション推進事業をスタート!



- 愛知県より「市町村官民連携事業創出支援事業」の委託を受け、官民共創の知識・ノウハウ習得支援と実践機会の提供および各支援などを通し、企業と自治体の官民共創の機運醸成を図る
- 官民共創を牽引するプレイヤーを育成し、社会課題解決に取り組む企業と自治体とのオープンイノベーションを推進、愛知発のイノベーションの社会実装強化を目指す

詳細はこちら

<https://gyaku-propo.com/news/f1c4dca6-fac3-4023-8a24-2372885cafeb>

SOCIALX トピックス

愛知県にて、県内54市町村とともに、官民共創人材育成を通じた企業と自治体とのオープンイノベーション推進事業をスタート!

メディア記事一覧

2025/4/21 日経BP 新・公民連携最前線

愛知県、官民共創に向けた人材育成を県内市町村と推進

<https://project.nikkeibp.co.jp/atclppp/PPP/news/042103783/>



決算説明資料 3Q FY2025

本資料には将来の予測に関する記述が含まれておりますが、それらの記述は、資料作成時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、その情報の正確性を保証するものではありません。

様々な要因の変化等により、実際の業績とは異なる可能性がありますことを御承知おき下さい。

本資料の作成に当たっては、記載されている情報に誤り・遺漏等が無いよう細心の注意を払っておりますが、その情報の正確性および完全性を保証するものではありません。

本資料は監査法人による会計監査を受けておりません。